



全長 23.5 キロメートル。東京東部を流れる隅田川は、古くから人々の生活に深く結びついてきました。江戸時代になって千住大橋、両国橋が架かると隅田川の両岸には多彩な文化が花開いていきました。

「隅田川謡曲大会」は、隅田川両岸の謡曲愛好家の皆様が交流を深め、合同で謡曲、仕舞を楽しもうと、平成二十九年から開始いたしました。中央区、墨田区、荒川区の皆様に加え、遠く藤沢市の皆様にもご参加いただき、より充実した第三回目の大会になることと思います。

皆様におかれましては、日ごろのお稽古の成果を発揮され、素晴らしい舞台を披露されますとともに、ご友人知人をお誘いいただき初心者皆様のご来場をご期待いたしております。

隅田川謡曲大会実行委員会



- 江東区文化センター交通案内
- ◆電車：東京メトロ東西線「東陽町」駅 1番出口より徒歩5分
  - ◆バス：①JR「錦糸町」駅または都営新宿線「住吉」駅より東 22 系統「東京駅丸の内北口・東陽町駅前」⇔「錦糸町駅前」
  - ②都営新宿線「東大島」駅より門 21 系統「東大島駅前」⇔「門前仲町」※①②とも「江東区役所前」下車徒歩3分
  - ③JR「亀戸」駅または都営新宿線「大島」駅より亀 21 系統「東陽町駅前」⇔「亀戸駅前」
  - ④「亀戸駅通り」より都 07 系統「錦糸町駅前」⇔「門前仲町」※③④とも「東陽町駅前」下車徒歩5分

レクホール施設案内  
江東区文化センター 3階。442㎡、定員 300名。

隅田川謡曲大会実行委員会

- 委員長 田中重康  
委員 栗山弘子  
委員 吉田博次  
委員 杉村義夫  
委員 漆原貞義

(交流団体)

- 中央区謡曲連盟 観世流 観謡会 松澤禎一  
墨田区謡曲同好会 観世流 墨田浩謡会 杉村義夫

江東区謡曲連盟会員 (http://www.koto-yokyoku.net)

- 会員サークル  
観世流 鷗謡会 桑原 学子  
観世流 千謡会 上野美奈子  
観世流 東謡会 田中重康 (連盟会長)  
観世流 楽謡会 栗山 弘子  
金剛流 石川島金剛会 小峰 彰一  
宝生流 木原 啓一  
特別会員 桑田貴志  
観世流能楽師

荒川区謡曲連盟

- 観世流 理事長 漆原 貞義  
(友好出演) 藤沢市謡曲協会 観世流 藤声会 中谷 哲夫  
参加料 千五百円 (お弁当・お茶付)  
服装自由 (白足袋着用)

令和元年十一月九日 (土曜日) 午前十時開始

(九時開場舞台設営)

ご来場歓迎 入場無料

令和元年 こうとう文化芸術祭参加

第三回 隅田川謡曲大会

於 江東区文化センター 3階レクホール  
江東区東陽四ノ十一ノ三 電話 (〇三) 三六四四一八一一  
主催 江東区謡曲連盟  
協力 隅田川謡曲大会実行委員会  
公益財団法人江東区文化コミュニティ財団  
特定非営利活動法人 能楽普及集団 鶴亀座



番組組

(十時始)

連吟

四海波

隅田川謡曲大会実行委員会

素謡

地謡(地頭)

養老

ツレ曾根田耕造  
シテ宮澤敬一

ワキ白浜智子

田中重康

観世流

鷗謡会

経正

シテ中村桂子

ワキ松沢収

志賀勝正

観世流

東謡会

天鼓

シテ上野美奈子

ワキ栗山弘子

吉田博次

観世流

千謡会・楽謡会

独吟

芦刈

木原啓一

宝生流

琴之段

篠田三郎

観世流

(休憩・昼食 二十分)

(十二時過)

仕舞

高砂キリ

杉村義夫

杉村義夫

観世流

兼平キリ

志賀勝正

宮澤敬一

籠太鼓

栗山弘子

田中重康

玉之段

宮澤敬一

曾根田耕造

船弁慶キリ

曾根田耕造

志賀勝正

素謡

(午後一時頃)

通盛

ツレ池田朋子  
シテ吉田博次

ワキ篠田三郎

森田浩正

観世流

中央区観謡会

夕顔

シテ嶋田善秀

ワキ望月今朝明  
ワキツレ小峰彰一

松尾義隆

石川島金剛会

井筒

シテ和田勇

ワキ岩崎貞子

下川智恵子

観世流

藤沢市藤声会

黒田節子

原田和昌

中谷哲夫

上村茂子

荒川区謡曲連盟

観世流

花月

シテ北林実紀

ワキ小市純三郎

杉村義夫

観世流

墨田区浩謡会

土蜘蛛

トモ望月今朝明  
胡蝶松尾義隆  
頼光小峰彰一

シテ杉本勇

ワキ笹山秀雄

豊増清明

金剛流

石川島金剛会

附祝言

終了予定 午後五時頃(後片付け)